



御机の柿（江府町）

撮影 徳田名誉院長

シリーズ 『新手術室』

第2回は、泌尿器科 弓狩 一晃 医師より、ロボット（ダヴィンチ）手術室についてご紹介いたします。

第2回 ロボット手術室

津山中央病院に新手術室4室が完成し、ロボット支援下手術装置『ダヴィンチ』に対応したロボット手術室が造設されました。当院では平成31年3月より、前立腺がんに対してロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘が開始されており、ロボット専用ルームで手術を施行することでさらに多くのメリットがあると考えられます。

1. 手術時間の短縮

ロボット手術による繊細な手術は、出血や臓器損傷等の合併症のリスクを低下させます。ただ唯一のデメリットは手術体位（頭部を水平から約25度下げた体位）による筋肉の挫滅や、血栓形成、脳圧亢進等のリスクが通常手術よりやや高いことが挙げられます。ロボット専用手術室で術者やコメディカル、ロボットの動線がそれぞれ確保されることによる手術時間の短縮が、合併症や術中感染症の軽減に大いに寄与すると考えられます。

2. 緊急時のロボット手術装置の離脱

万一の機械トラブル時や、災害発生時に患者さんからのロボット離脱を迅速に行うことができます。

3. 清潔野の確保

手術器具の清潔な領域確保が容易となり、感染症のリスクを軽減します。

4. 機械トラブルの軽減

手術室に隣接した資材室にロボット収納スペースを確保し、移動短縮による機械トラブルを軽減します。

5. 手術準備時間の短縮

一般的な開腹手術と比較して、ロボット手術では多くの機材の準備が必要となります。専用手術室での運用で、手術準備時間も短縮されます。現在、手術を希望される方に2～3ヶ月ほどお待ちいただいておりますが、ロボット手術室の運用により多くの方にロボット手術を受けていただける体制が確保できます。

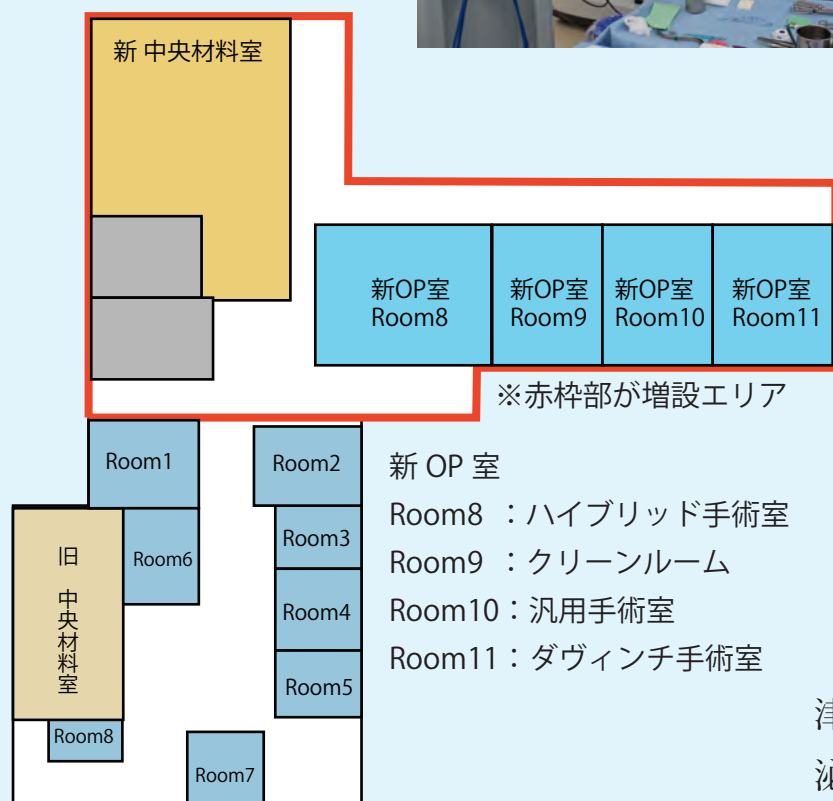
現在は前立腺がんに対してロボット手術を行っておりますが、12月からは呼吸器外科でも肺疾患に対してロボット手術が導入される予定です。専用手術室でより安全なロボット手術ができるよう日々研鑽しておりますので、『ダヴィンチ』手術を希望される方は、津山中央病院へご相談ください。



ダヴィンチ（新 OP 室）



新 OP 室での手術風景



津山中央病院
泌尿器科 部長 弓狩 一晃

第 6 回津山中央病院連携登録医懇親会 開催のお礼とご報告

去る令和元年 11 月 21 日（木）、津山市の鶴山ホテルに於いて、第 6 回津山中央病院連携登録医懇親会を開催しました。日頃よりお世話になっている津山市医師会、美作市医師会、真庭市医師会、勝田郡医師会、苫田郡医師会、久米郡医師会にご所属の先生方、コメディカルスタッフおよび行政機関の方を含め、62 の医療機関から総勢 135 名の方々にご参加いただき、当院から参加した 77 人のスタッフと親睦を深めていただきました。この場をお借りしまして御礼申し上げます。

第 1 部講演会では林 同輔 病院長の開会挨拶の後、林院長より「新病棟・新手術室のご案内」、佐々田 晋 脳神経外科医長による「脳神経外科で行っている椎体圧迫骨折の治療（バルーン椎体形成術を中心に）」、森本 芳正 循環器内科医長による「心房細動のカテーテルアブレーションについて」と題してそれぞれ発表しました。それぞれ 10 分の持ち時間の中に写真や動画をふんだんに使用して、溢れるほどの情報を詰め込んで熱く発信させていただけたと思っております。

第 2 部では森本 直樹 院長代理の挨拶、松山 正春 岡山県医師会長の来賓ご挨拶、川



井 睦子 岡山県美作保健所長の乾杯にて懇親会が開始となりました。例年通り津山中央病院の各診療部門を紹介したポスターを会場の壁際に配置し、地域の先生方やスタッフの方と『顔と顔の見える関係、心の通う連携』を育むことができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。また、谷口 圭三 津山市長のご挨拶



院長
林 同輔



脳神経外科 医長
佐々田 晋



循環器内科 医長
森本 芳正

挨拶、大谷 公彦 美作医会会長代理から閉会のご挨拶を頂戴し、御開きとなりました。

地域包括ケアシステムの構築にむけて双方向での情報共有が必要であるのは当然のことであり、より充実した地域との連携体制を築き、地域医療のさらなる発展に貢献して参りたいと考えております。今後とも御指導御鞭撻の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

津山中央病院 院長補佐 地域連携担当
竹中 龍太



院長代理
森本 直樹



岡山県医師会長
松山 正春 様



岡山県美作保健所長
川井 睦子 様



津山市長
谷口 圭三 様



美作医会 会長代理
大谷 公彦 様



災害時 多数傷病者対応受け入れ訓練を実施しました

去る 11 月 16 日 (土)、津山中央病院院内災害訓練 (多数傷病者対応受け入れ訓練) を実施しました。昨年度実施した訓練を参考にマニュアルと BCP を改訂し、5 回の事前勉強会、机上訓練を行い本番に挑みました。

災害現場と見立てた場所で救急隊によるトリアージを行い、病院へ搬出。院内では院長が災害対策宣言を行い、本部の設営から各部門の立ち上げ。傷病者は院内で PAT 法によるトリアージを行われ各エリアへ移送、手術や画像検査、入院や帰宅など実際に移動し問題点を抽出しました。

また、広域災害救急医療情報システム (EMIS) で活動拠点本部も立ち上げ、DMAT 参集も同時並行で準備しました。

県北 3 消防、傷病者役の看護学校の生徒さん達、院内職員の方々、県北地域の他病院の方々など総勢 200 名を超える参加者の方々のおかげで無事終了致しました。本当にありがとうございました。

今回の訓練をしっかりと振り返り、津山・英田保健医療圏の災害拠点病院として、今後もこうした訓練を定期的 to 実施してまいります。

津山中央病院 救命救急センター 医長 前山 博輝



重傷者エリア【総合受付】



軽症者エリア【2 階外来】



対策本部【研修センター】

『結紮王！！』～真皮縫合・結紮強度コンテスト～ に参加しました

去る 11 月 9 日(土)、鳥取大学医学部附属病院卒後臨床研修センター主催の第 3 回『結紮王！！』～真皮縫合・結紮強度コンテスト～が開催されました。

当院は 2 回目の参加で、2 名の研修医が参加しました。宮原医師（2 年目研修医）は総合優勝、武田医師（1 年目研修医）は結紮部門 1 位という素晴らしい結果を収められました！ おめでとうございます！



上級医師による指導の様子
(手前 2 名が参加者)



左：宮原医師、右：武田医師

津山中央病院 卒前卒後臨床研修センター

「世界糖尿病デー」イベントを開催しました

11 月 14 日は、国連の定めた「世界糖尿病デー」です。それにあわせて、今年も津山中央病院・津山中央記念病院で啓発イベントを開催いたしました。

医師による豆知識講座や血糖測定、健康相談コーナー（中央）、食育 SAT システムを利用した栄養指導（中央・記念）などを行いました。

これからも地域の皆さんへ向けた情報発信を続けてまいります。



津山市立図書館との連携健康セミナー及び 連携 10 周年記念展示のご報告

去る 10 月 6 日（日）・12 日（土）津山市立図書館視聴覚室にて、津山市立図書館との相互協力セミナーを開催致しました。

開催 9 回目にあたる 10 月 6 日は、津山中央病院 竹久千恵 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師が「もっと知ってほしい脳卒中のこと」をテーマに、様々な学会の資料を提示しつつ丁寧に解説し、寸劇を交えて予防と早期発見の重要性を訴えました。

また、10 回目となった 10 月 12 日は、津山中央病院 化学療法センター 大谷孝代 がん化学療法看護認定看護師（リンパ浮腫療法士）が「お家でできるリンパマッサージ」をテーマに、リンパ液の循環メカニズムをわかりやすく説明した後、実践的なマッサージ手順の紹介を、参加者体験型で行いました。

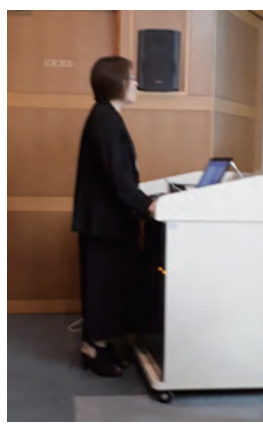
いずれの回も、参加された方から「予防の重要さが理解できた」「自宅でもマッサージを続けたい」などの感想をいただきました。

尚、10 月 1 日から 14 日にかけては、津山市立図書館展示コーナーにて、津山中央病院医療情報プラザと市立図書館の連携 10 周年記念展示も開催され、がん相談支援センター等の施設・設備の紹介の他、疾患の治療法、相談窓口に関するパンフレットの配布等、市民の健康啓発に向けた展示発表が行われました。

今後も、当院は地域への医療情報の提供・発信を継続して行って参ります。



竹久看護師



大谷看護師



セミナーの様子



連携 10 周年記念展示の様子

津山中央病院 医療情報プラザ
司書 小林 由美恵

「第 16 回医療安全取組（QC 活動）口述発表」のご案内

当院では毎年、医療安全推進の一環として「医療安全取組み（QC 活動）」を行っています。これは、各部署が独自に、また複数部署が協同して業務改善に取り組むことにより、自施設の医療の質の向上を目指しています。部署ごとに、取り組んできた成果を、ポスターの院内掲示で発表します。その中から選ばれた 10 部署が口述で発表を行い、更にその中から優秀な 2 ～ 3 部署が選ばれて、日本医療マネジメント学会で発表するというものです。

CC セミナーと共催して、下記日程で行いますので、ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

なお、口述発表の部にご参加いただいた方には研修会参加証を発行（後日郵送）させていただきます。

■ポスター発表の部

掲示期間：令和元年 12 月 2 日（月）
～ 12 月 25 日（水）

掲示場所：本館 2 階廊下



■口述発表の部

日時：令和元年 12 月 25 日（水）
17 時 45 分～19 時 30 分

場所：慈風会記念ホール



お問い合わせは、津山中央病院 医療安全管理室 池上栄子
TEL 0868-21-8111（代）までお願い致します。

外来診療担当医の変更について

今月は津山中央病院に変更がございます。

診療担当医表については、ホームページ (<http://www.tch.or.jp>) でもご覧いただけます。

研究会、教室のご案内

■美作地区胸腹部画像診断研究会

日時／通常毎月第4金曜日 19:00～(8・12月を除く)

場所／津山中央病院 医療研修センター 2階講義室

※変更がある場合がございますので、詳細はお問合わせ下さい



■津山中央記念病院 糖尿病教室

日時／毎週火・水曜日 13:30～(30～60分程度)

場所／津山中央記念病院 2階会議室

■津山中央病院 糖尿病教室

日時／毎週月曜日 13:30～14:30

場所／津山中央病院 N館3階
ダイコーナー

■津山中央病院 心不全教室

日時／毎週水曜日 13:00～14:00

場所／津山中央病院 N館5階病棟 ダイコーナー

CC セミナー (地域連携セミナー)・研修会のご案内 (12月)

当院では、地域連携セミナーとして、CCセミナーを開催しています。
地域の医療従事者の方に自由にご参加いただけます。

●美作医学会学術講演会

『知っておくべきてんかん発作～メカニズムから知る!対処のポイント～』

日時:2019年12月6日(金) 19:00～20:30

講師:京都大学大学院医学研究科 脳神経外科学 特定講師 荒川 芳輝 先生

場所:健康管理センター3階 記念ホール

●美作医学会学術講演会

『変形性股関節症の外来での治療ー運動療法を中心にー』

日時:2019年12月10日(火) 19:00～20:45

講師:川崎医科大学 骨・関節整形外科学 教授 三谷 茂 先生

場所:健康管理センター3階 記念ホール

●Type1 Diabetes Seminar in Tsuyama

日時:2019年12月13日(金) 19:15～21:00

講師:岡山済生会総合病院 糖尿病センター 副センター長 利根 淳二 先生

場所:健康管理センター3階 記念ホール

●CCセミナー

『整形外科領域』

日時:2019年12月17日(火) 19:15～20:30

講師:津山中央病院 整形外科 部長 皆川 寛 先生

場所:医療研修センター2階 講義室

私たち津山慈風会は、
地域の皆さんに
やさしく寄り添います

津山中央病院 地域連携室
〒708-0841 津山市川崎 1756
TEL 0868-21-8111 FAX 0868-21-8201
メール tcmn@tch.or.jp
HP <http://www.tch.or.jp>